

工事番号														(様式 - 1)		
課長		係長		担当		設計者		検算者		係員						
令和 8 年度 有収率向上対策 流量計ピット設置工事															実施設計書	
設 計 大 要							施 工 方 法									
流量計室設置工 ・ 1号組立マンホール設置工 N= 6 基							施 工 期 間			日間						
							起工予定年月日			令和 年 月 日						
							竣工予定年月日			令和 8 年 12 月 25 日						
							契約保証方法			補正なし						
							・ 別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・ この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m3、掛m2、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合を除きます。									

総括情報表

頁0-0002

単価適用地区 実施設計単価表等の適用日	50 1 1 中信（ 2 ） 08.06.01		
	当 世 代		前 世 代
前払率（％） 消費税率（％） 工種区分 施工地域等区分 契約保証方法 豪雪割増	40 10 01 開削工事／小口径推進工事 02 一般交通影響あり 03 補正なし 02 豪雪割増無し		
	これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象となりませんのでご理解願います。 冬期補正（現管）欄の記載例：124 は 冬期率12％、4級地 を示します。		

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0003

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						
流量計室設置工						
マンホール設置資材・労務費						
マンホール鉄蓋 安曇野市型 流量計マーク 枠、蓋、調整材含む	6		個			
1号マンホ-ル 底版 外径1100mm有効高 130mm	6		個			
1号マンホ-ル く体ブロック 内径900mm 有効高 900mm	6		個			
1号マンホ-ル 斜壁 上径600下径900高450	6		個			
マンホール 調整リング 径600mm 有効高100mm	6		個			
削孔代 0号・1号 VU管用 φ150mm用	12		箇所			

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0004

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
組立マンホール工 1号(内径900mm) 3 m以下						
	6		箇所			施工 第0 -0001号表
マンホール設置土工費						
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下						
	46		m			施工 第0 -0002号表
舗装版取壊し積込み工 山積 0.13m3 [平積 0.10m3] A s 舗装版厚：4 (cm)						
	36		m ²			施工 第0 -0003号表
管路掘削工 クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m 3						
1-1-1	76		m 3			施工 第0 -0005号表
碎石基礎工(人力・機械施工) 機械投入 B H 山積0. 1 3 m3 (平積0. 1 m3)						
	36		m ²			施工 第0 -0006号表
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m 3 発生土						
1-1-2	64		m 3			施工 第0 -0008号表
発生土処理工 BH 山積0.13m3 (平積0.1m3)、2 t DT 運搬距離：5 . 7 km D I D地区なし						
1-1-3	12		m 3			施工 第0 -0010号表
アスファルト塊運搬 BH 山積0.13m3 (平積0.1m3)、2 t DT 運搬距離：5 . 7 km D I D地区無し						
	1.4		m 3			施工 第0 -0013号表

安 曇 野 市

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0005

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
路盤工（管路土工） 1層仕上げ 1.8m以上，再生クラッシャーラン RC-40 全仕上り厚：20cm	36	m ²				施工 第0 -0014号表
路盤工（管路土工） 1層仕上げ 1.8m以上，粒度調整碎石 M-25 全仕上り厚：12cm	36	m ²				施工 第0 -0017号表
表層工 再生 密粒度（13F） 車道 1層当り仕上厚3cm	36	m ²				施工 第0 -0018号表
軽量鋼矢板たて込み工（両側分） 軽量鋼矢板 2.0m以下	59	m				施工 第0 -0021号表
軽量鋼矢板引抜工（両側分） 軽量鋼矢板 2.0m以下	59	m				施工 第0 -0023号表
* 処分費等 *						
処分費	3	t				施工 第0 -0024号表
** 直接工事費 **						
共通仮設費率計算額(千円単位)						

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0006

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
* * 共通仮設費計 * *						
* * 純工事費 * *						
* * 現場管理 費(千円単位)						
* * 工事原価 * *						
* * 一般管理 費等 * *						
* * 工事価格計 * *						
* * 消費税等 相当額計 * *						
* * 工事費計 * *						
(参考) 直接工事費のうち労務費						

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
(参考) 直接工事費のうち材料費						
(参考) 現場 管理費のうち						
(参考) 現場管理費のうち建退協制度の掛金						
(参考) 工事原価のうち安全衛生費						

施工内訳表

頁0-0008

組立マンホール工

1号(内径900mm)

3 m以下

施工 第0 -0001号表

箇所 当り

[illegible]

安曇野市

施 工 内 訳 表

頁0-0009

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

労務構成比：

15cm以下

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0002号表

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音 切削深 2 0 c m 級 B 径 5 6 c m		供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員		人		特殊作業員		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
普通作業員		人		普通作業員		
ブレード (コンクリートカッタ) 径 1 8 インチ (4 5 c m)		枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径 1 8 インチ (4 5 c m)		
ガソリン レギュラー スタンド		L		ガソリン レギュラー スタンド		

施 工 内 訳 表

頁0-0010

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

15cm以下

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0002号表

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下		

施 工 内 訳 表

頁0-0011

舗装版取壊し積込み工
山積 0.13m3 [平積 0.10m3]

A s 舗装版厚：4 (cm)

施工 第0 -0003号表

100

m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 1 8) クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m 3 排出ガス対策型 2 次基準		日			施工 第0-0004号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

施 工 内 訳 表

頁0-0012

小型バックホウ運転 (機 - 1 8)

クローラ型・標準 山積0.13m3

排出ガス対策型2次基準

施工 第0 -0004号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型バックホウ(クローラ型) [標準型] 排ガス2次 山積0.13m3		供用日			
運転手(特殊)		人			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0013

管路掘削工

クローラ型・標準 山積0.13m3

施工 第0 -0005号表

100

m3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 18) クローラ型・標準 山積0.13m3 排出ガス対策型2次基準		日			施工 第0-0004号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当り ***	1	m3			

施 工 内 訳 表

頁0-0014

砕石基礎工（人力・機械施工）
 機械投入BH 山積0.13m³（平積0.1m³）

施工 第0 -0006号表

100 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
再生クラッシャーラン 40mm以下	24.000	m ³			
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
土工機械運転（バックホウ） クローラ型山積0.13m ³ （平積0.1m ³ ）	3.210	時間			施工 第0-0007号表
諸雑費		%			
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

施 工 内 訳 表

頁0-0015

土工機械運転 (バックホウ)
クローラ型山積0.13m³(平積0.1m³)

施工 第0 -0007号表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型バックホウ(クローラ型)[標準型] 排ガス1次 山積0.13m ³		日			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
運転手(特殊)		人			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	時間			

施 工 内 訳 表

頁0-0016

管路埋戻工

クローラ型・標準 山積0.13m3

発生土

施工 第0 -0008号表

100

m3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 18) クローラ型・標準 山積0.13m3 排出ガス対策型2次基準		日			施工 第0-0004号表
タンバ及びランマ運転 (機 - 31) 質量60～80kg		日			施工 第0-0009号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当り ***	1	m3			

施 工 内 訳 表

頁0-0017

タンパ及びランマ運転 (機 - 3 1)
質量 6 0 ~ 8 0 k g

施工 第0 -0009号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
タンパ (ランマ) 賃料 質量 6 0 ~ 8 0 k g		供用日			
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー スタンド		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0018

発生土処理工

施工 第0 -0010号表

BH 山積0.13m3 (平積0.1m3)、2tDT

運搬距離：5 . 7 km

D I D地区なし

1-1-3

1

m 3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生土運搬費 BH 山積0.13m3 (平積0.1m3)、2tDT 運搬距離：5 . 7 km D I D地区無し	1.000	m 3			施工 第0-0011号表
処分費	1.000	m 3			発生土処理工(SS10104)にて使用
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m 3			

施工内訳表

頁0-0019

発生土運搬費

BH 山積0.13m³ (平積0.1m³)、2 t DT

運搬距離：5.7 km DID地区無し

施工 第0 -0011号表

10 m 3 当り

[illegible]

安曇野市

施 工 内 訳 表

頁0-0020

ダンプトラック運転
普通・ディーゼル 2 t 積級

運搬路面状況 良好

1-1-3

施工 第0 -0012号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運転手（一般）		人			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級		供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t 良好		供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施工内訳表

頁0-0021

アスファルト塊運搬

BH 山積0.13m³ (平積0.1m³)、2 t DT

運搬距離：5.7 km DID地区無し

施工 第0 -0013号表

10 m 3 当り

[illegible]

安曇野市

施 工 内 訳 表

頁0-0022

路盤工（管路土工） 1層仕上げ

1.8m以上，再生クラッシャーラン RC-40

全仕上り厚：20cm

施工 第0-0014号表

100

m²

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
再生クラッシャーラン 40mm以下	25.400	m ³			
振動ローラ運転（機-28） コンバインド型 質量3～4t 排出ガス対策型1次基準		日			施工 第0-0015号表
タンバ及びランマ運転（機-31） 質量60～80kg		日			施工 第0-0016号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

施 工 内 訳 表

頁0-0023

振動ローラ運転 (機 - 2 8)
コンバインド型 質量 3 ~ 4 t

排出ガス対策型 1 次基準

施工 第0 -0015号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料 排ガス 1 次 質量 3 ~ 4 t		供用日			
運転手 (特殊)		人			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0024

タンパ及びランマ運転 (機 - 3 1)
質量 6 0 ~ 8 0 k g

施工 第0 -0016号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
タンパ (ランマ) 賃料 質量 6 0 ~ 8 0 k g		供用日			
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー スタンド		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0025

路盤工（管路土工） 1層仕上げ
1.8m以上，粒度調整砕石 M-25

全仕上り厚：1 2 c m

施工 第0 -0017号表

100

m 2

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
粒調砕石 2 5 mm以下	15.240	m 3			
振動ローラ運転（機 - 2 8 ） コンバインド型 質量 3 ～ 4 t 排出ガス対策型 1 次基準		日			施工 第0-0015号表
タンバ及びランマ運転（機 - 3 1 ） 質量 6 0 ～ 8 0 k g		日			施工 第0-0016号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 2			
*** 単位当り ***	1	m 2			

施 工 内 訳 表

頁0-0026

表層工

再生 密粒度（１３Ｆ）

車道 １層当り仕上厚３ｃｍ

施工 第0 -0018号表

100

㎡ 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
再生アスファルト混合物 密粒度（１３Ｆ）[再生材 混入率50%以下]	7.544	t			
アスファルト乳剤 PK - 3 プライムコート用		L			
振動ローラ運転（機 - 23） 舗装用・ハンドガイド 0.5～0.6t 普通型		日			施工 第0-0019号表
振動コンパクタ運転（機 - 23） 前進型 機械質量40～60kg		日			施工 第0-0020号表
諸雑費		%			（労＋機）×率
*** 合 計 ***	100	㎡			
*** 単位当り ***	1	㎡			

施 工 内 訳 表

頁0-0027

振動ローラ運転 (機 - 23)
舗装用・ハンドガイド 0.5~0.6t 普通型

施工 第0 -0019号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6t		供用日			
特殊作業員		人			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0028

振動コンパクタ運転 (機 - 23)
前進型 機械質量40～60kg

施工 第0 -0020号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
振動コンパクタ [前進型] 機械質量 4 0 ～ 6 0 k g		供用日			
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー スタンド		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0029

軽量鋼矢板たて込み工（両側分）

軽量鋼矢板 2.0m以下

施工 第0 -0021号表

100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転（機 - 1） クローラ型・クレーン付 山積0．8 m 3 排出ガス対策型2次基準	11.600	時間			施工 第0-0022号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 内 訳 表

頁0-0030

バックホウ運転 (機 - 1)

クローラ型・クレーン付 山積0.8m³

排出ガス対策型2次基準

施工 第0 -0022号表

1

時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ(クローラ型)[標準型] クレーン付・排ガス2次 山積0.8m ³	1.000	時間			
運転手(特殊)		人			
軽油 小型ロ-リ- パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	時間			

施 工 内 訳 表

頁0-0031

軽量鋼矢板引抜工（両側分）

軽量鋼矢板 2.0m以下

施工 第0 -0023号表

100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転（機 - 1） クローラ型・クレーン付 山積0．8 m 3 排出ガス対策型2次基準	6.200	時間			施工 第0-0022号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当り ***	1	m			

処分費

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0024号表

100 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			

上下水道管理図



この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

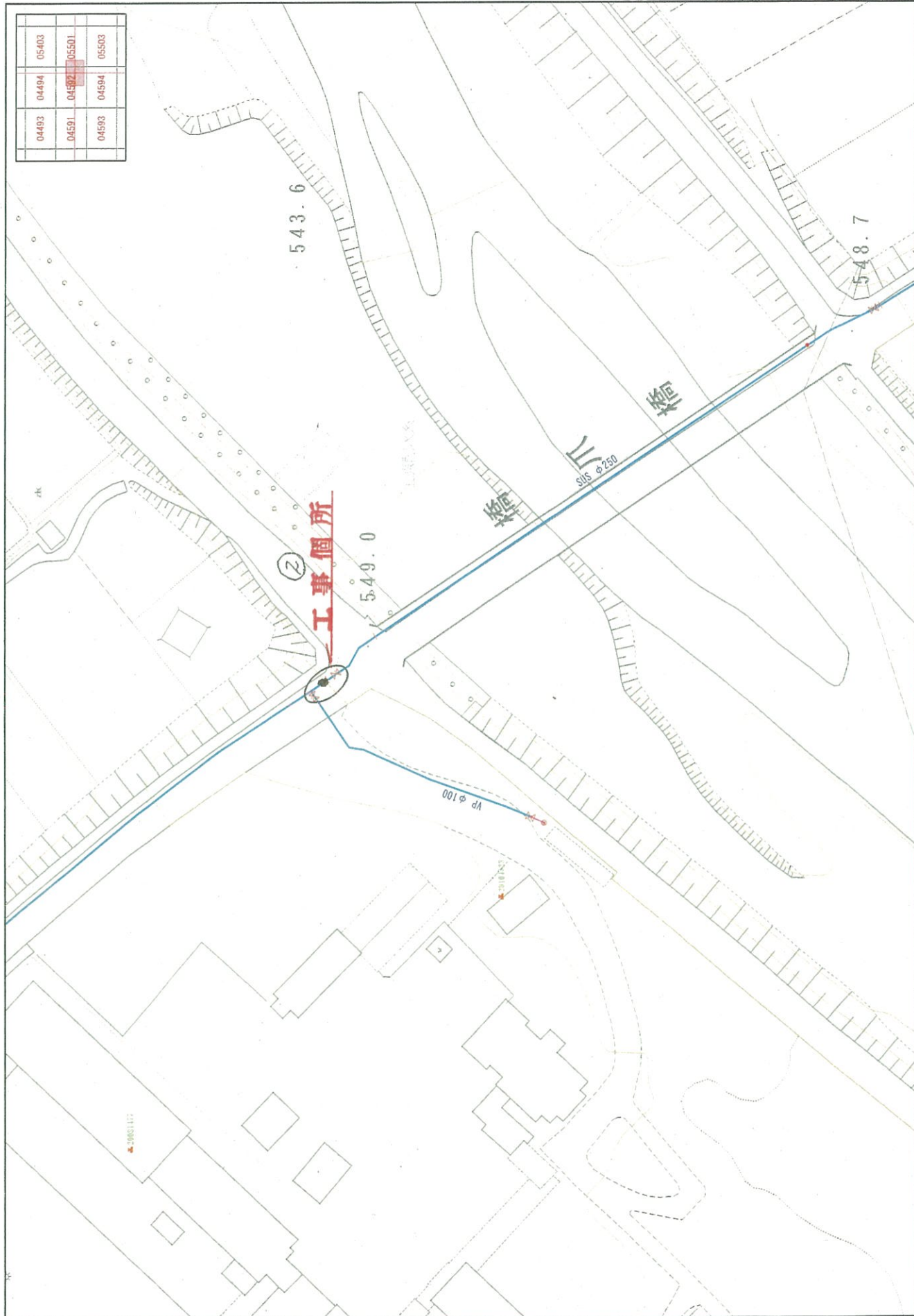


04671	04672	04681
04673	04674	04683
04771	04772	04781

1/1,000



上下水道管理図



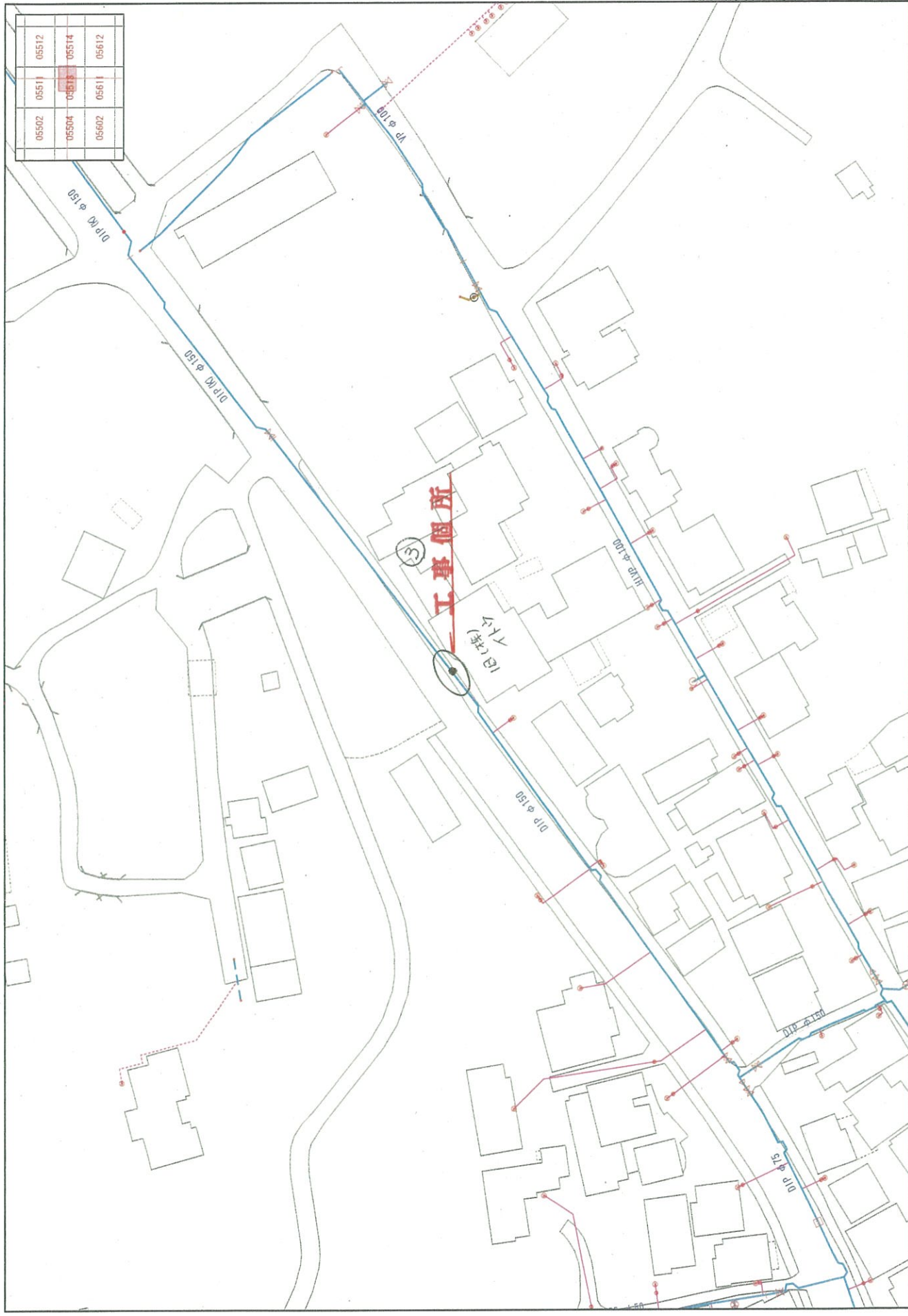
04493	04494	05403
04501	04502	05501
04593	04594	05503

この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

1/1,000



上下水道管理図



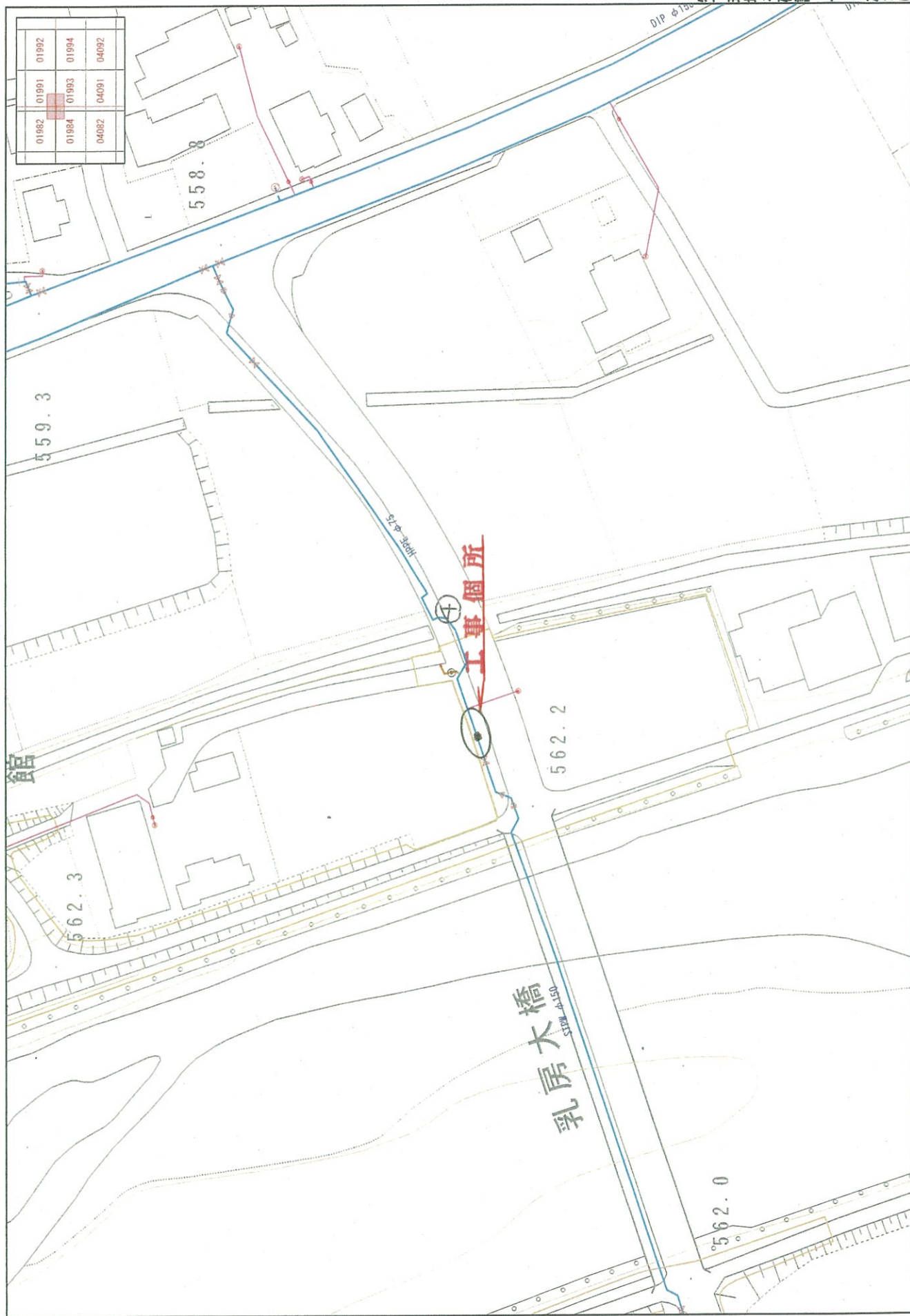
05502	05511	05512
05504	05513	05514
05602	05611	05612

この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

1/1,000



上下水道管理図



上下水道管理図



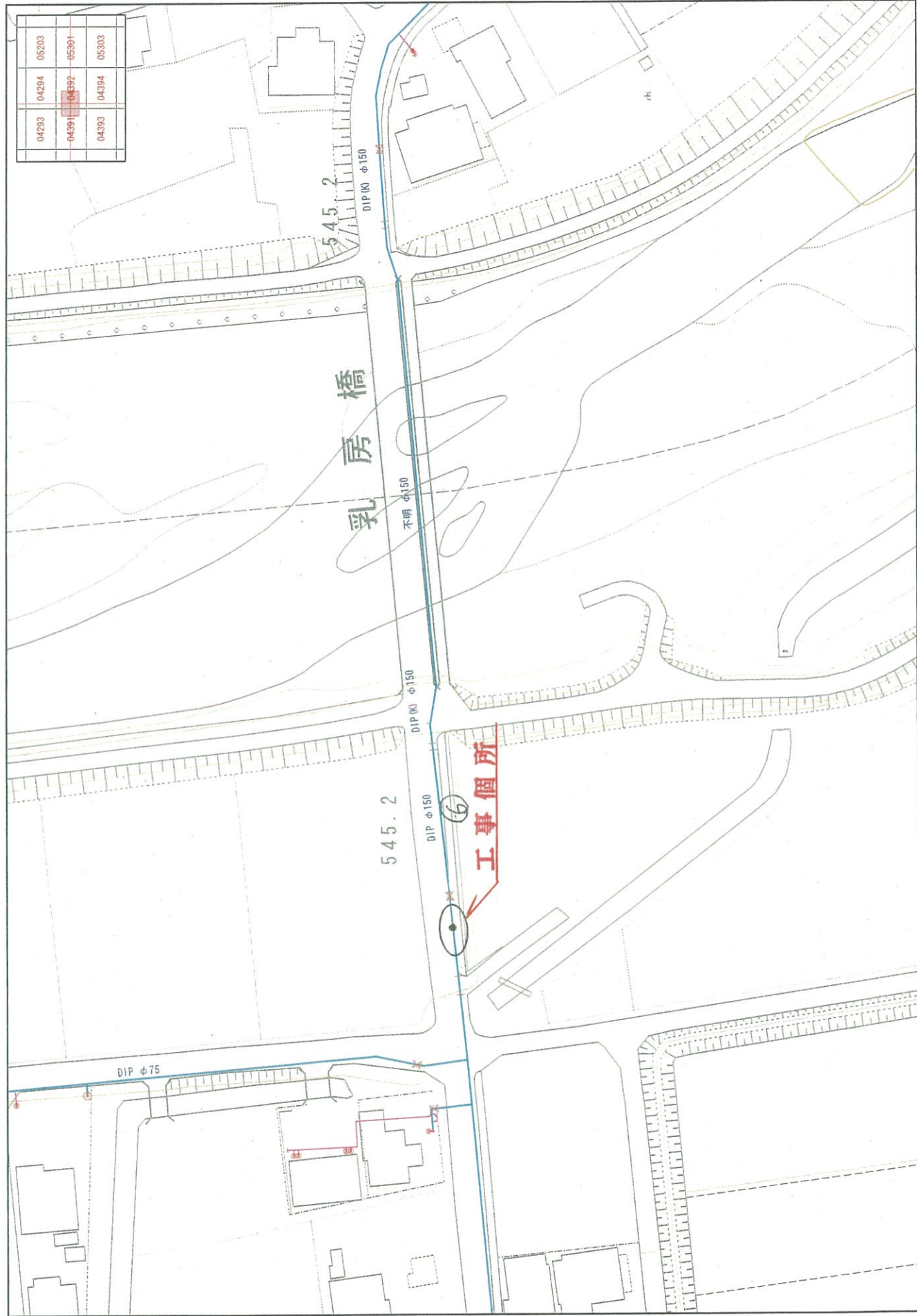
この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

1/1,000

0m 20m 40m 60m 80m

出力: 令和8年6月17日
安曇野市上下水道部

上下水道管理図



この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

1/1,000



令和8年度 有収率向上対策 流量計ピット
設置工事 仕様書

令和8年6月

安曇野市上下水道部上水道課

第1章 マンホール設置工

1 配置

- (1) 上水道課が超音波流量計を設置するため、1号マンホールでピットを設置するため配置するもの。
- (2) マンホールは管渠を跨ぐ形で設置すること。管渠の下は手が回せるくらいのスペースを確保すること。
- (3) ステップは、踏み面前縁を管と垂直に設置すること。（理由：マンホール内の作業スペースを確保するため。）
- (4) 水道管の真下のスペースを確保すること。計測器センサー設置の際、腕を回せるくらいのスペース。
- (5) 必ずしも管をピット中央へ配置しなくてもよい。センサーの設置幅600mmを確保できればよい。
- (6) ピット内の管は直管である必要性（理由：曲がり（バンド管）の付近では乱流が発生するため測定の精度が低下してしまうため）

2 鋳鉄製マンホール蓋

- (1) 安曇野市型流量計マンホール蓋 (除雪対応型) を基本とする。

3 高さ調整

- (1) マンホール蓋設置における高さ調整用モルタルは『高流動性無収縮』とし、最低厚は30mm以上とする。
ただし、調整用モルタルはメーカーによって推奨する最低厚が異なるため、使用時には管理者と協議すること。
- (2) 調整リングの最低厚は100mmを基本とする。
- (3) 既設マンホールを調整する際、高さ調整用モルタルの厚さが30mm確保できない場合に限り、調整リングの最低厚を50mmにすることができる。

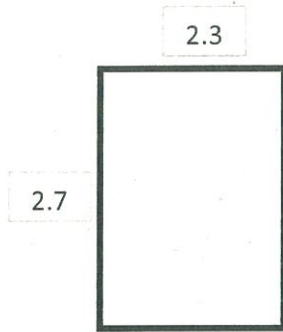
4 足掛金物

- (1) 足掛金物の位置は、道路交通等を考慮し、維持管理上最も適切な位置に設けること。
- (2) 材質は腐食劣化によって強度が弱められないよう、鋳鉄、ステンレス等を使用し、防錆被覆されているものを使用すること。
- (3) 配置間隔は、垂直方向に30cm間隔に設置し、足の掛かる部分は滑らないよう考慮すること。

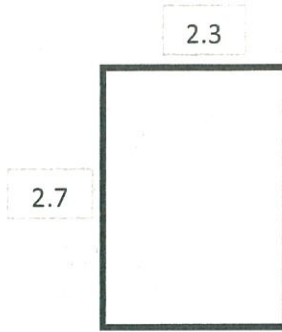
5 その他

- (1) その他疑義がある場合は都度、監督員と協議をすること。

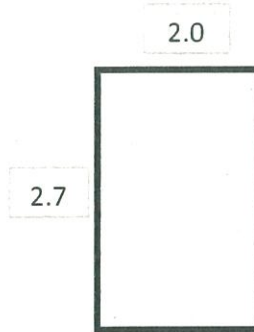
①穂高ビック西



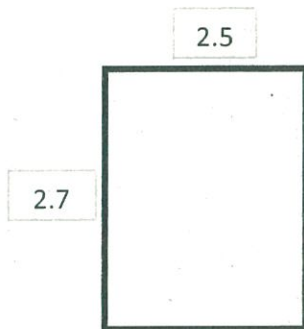
②橋爪橋 北



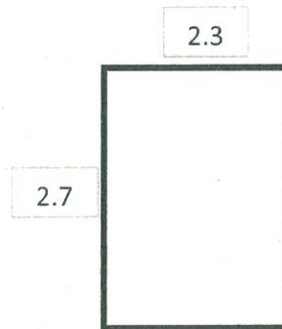
③旧(株)イトウ前



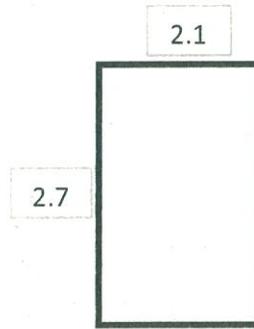
④土場信号西



⑤中央橋 西



⑥乳房橋 西



数量

舗装切断 L=46.0m

舗装取壊し積込工 A=36m²管路掘削工① $2.3 \times 2.7 \times 2.08 = 12.91 \div 12.9$ 管路掘削工② $2.3 \times 2.7 \times 2.08 = 12.91 \div 12.9$ 管路掘削工③ $2.0 \times 2.7 \times 2.08 = 11.23 \div 11.2$ 管路掘削工④ $2.5 \times 2.7 \times 2.08 = 14.04 \div 14.0$ 管路掘削工⑤ $2.3 \times 2.7 \times 2.08 = 12.91 \div 12.9$ 管路掘削工⑥ $2.1 \times 2.7 \times 2.08 = 11.79 \div 11.8$ 計 75.8 $\div$ 76m²砕石基礎工 A=36m²管路埋戻工 76m³-11.88m³(マンホール分)=64m³発生土処理工 76m³-64m³=12m³アスファルト殻運搬 36m²*0.04=1.4m³路盤工(管路土工)1層仕上げ(下層) 36m²路盤工(管路土工)1層仕上げ(上層) 36m²表層工 36m²アスファルト殻運搬処分費 36m²*0.04*2.3=3.3t $\div$ 3t軽量鋼矢板建込工 (両側分) L=59.4m $\div$ 59m軽量鋼矢板引抜工 (両側分) L=59.4m $\div$ 59m

マンホール鉄蓋 6個

1号マンホール 底板 6個

1号躯体ブロック 6個

1号マンホール斜壁 6個

マンホール調整リング 6個

削孔代 0号・1号 VU管用 12箇所

組立マンホール工 6箇所

パワ－ホール組立図

[出荷工場:本社]

No. 01127496-0001

作成日 令和08年06月18日

伊藤健太

マンホール番号 No.1	マンホール名称 1号マンホール
マンホール深さ(mm) 1,394	地盤高 (mm)

全重量: 1,224Kg

A-A' 断面図 縮尺=1/28

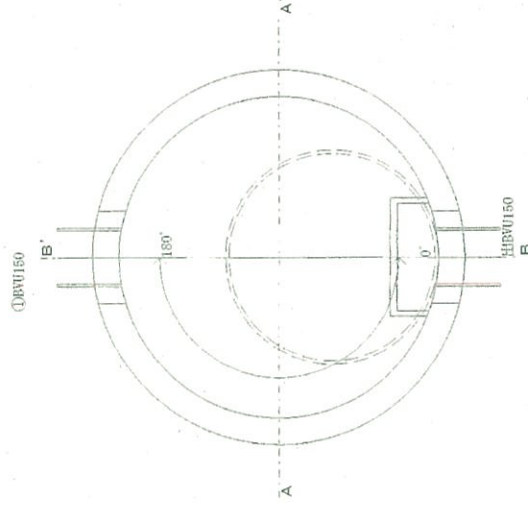
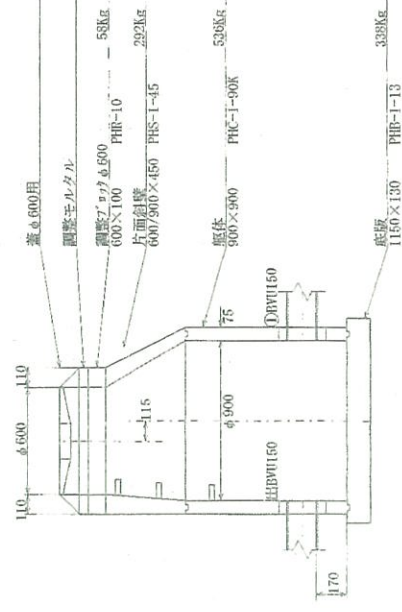
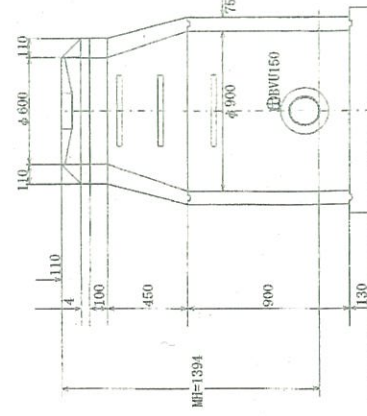
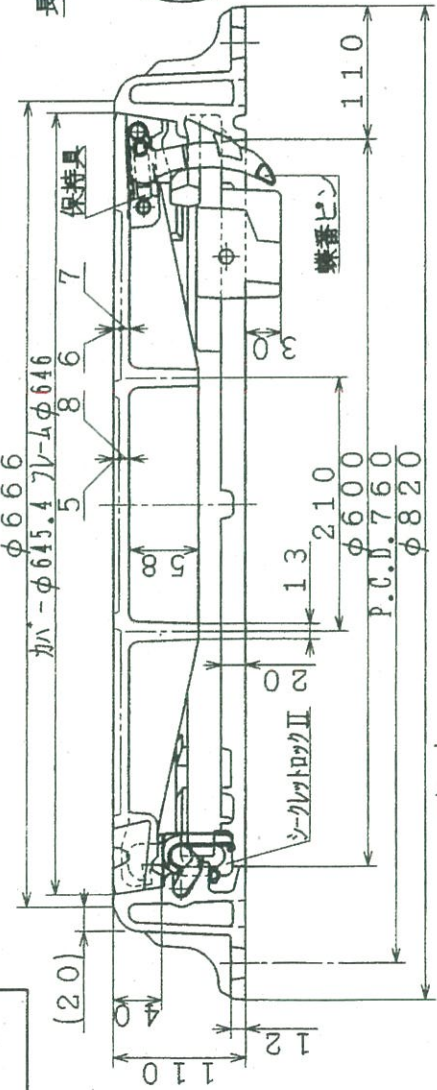
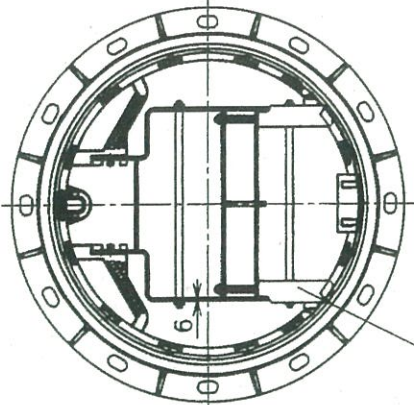
ステップ角度: 0° [illegible]

図 1

長野県安曇野市紋章

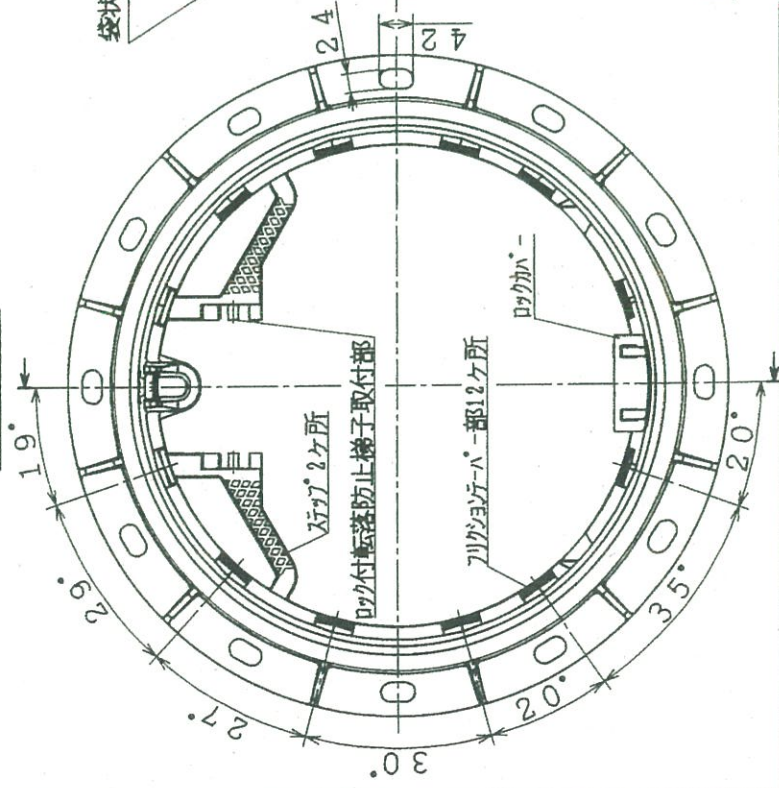
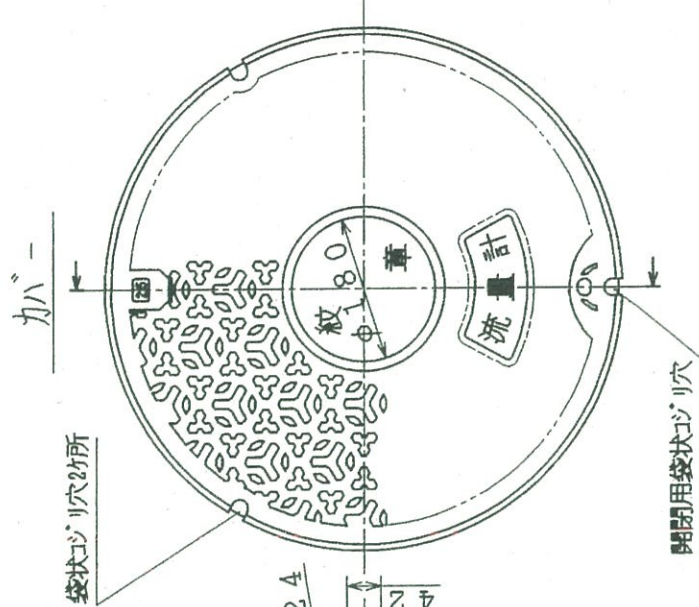
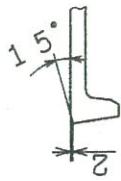


ロック付転落防止梯子取り付け時場合



ロック付転落防止梯子 (GS-06B)
※梯子ハ、ボリツ品ガス。

面取加工



※PCD=JIS-G-5502に準ずる

要 求	
カハ- (PCD700)	スチーム (PCD600)
引 張	700N/mm ² 以上 600N/mm ² 以上
伸 び	5~12% 8~15%
硬 さ	HS 45以上 HS 45以上
グラウンドマンホール $\phi 600$	
NWP-10J12-61GFHC 品 T-25	
規格	H22. 1.30
図 面	5/11

長野県安曇野市紋章
NAGASHIMA FOUNDRY CO., LTD.